

第10回関西ケース・マネジメント カンファレンスのお知らせ

自殺未遂者のインシデント対応を学ぶ

【主催者からのご案内】

過去に自殺企図をしたことがあると、再度自殺企図をしてしまうリスクが高いとされています。実際、自殺再企図を防ぐために支援を継続している経過の中で、再び自殺企図の危険が迫るといった状況に遭遇することは決して珍しくありません。例えば、精神症状の増悪から治療が続けられない・社会資源からの支援を拒否する・対人関係の悪化、、、これらを契機に自殺念慮の再燃することや、連絡が取れなくなる・突然の自殺再企図の知らせといった危機的状況に遭遇します。

今回の研修会では、自殺未遂者の再企図予防のための救急患者精神科継続支援に従事する経験豊富な2人のケース・マネージャーに模擬症例を提示してもらい自殺未遂者のインシデントを予防するための施設内外での取り組み、予防のためのリスクアセスメント、インシデントが起こった時の対応、職種による連携の仕方についてもお話しいたします。

また、その後に指定討論を行い、自殺未遂者へのインシデント対応についてさらに議論を深めます。是非皆様も積極的にディスカッションにご参加いただき、一緒に自殺再企図予防について考えていければと思います。

日時 2023年2月19日(日) 10:00-12:00

発表者

開催方法 Zoomウェビナー

河野 佐代子 先生
(慶応義塾大学病院、精神看護専門看護師)

申込方法

大高 靖史 先生
(日本医科大学付属病院、精神保健福祉士)

以下のURLもしくはQRコードからお申込み下さい。

<https://forms.gle/E3kVRx8PYRwE2F2f8>

指定討論

池下 克実 先生
(いちメンタルクリニック日本橋、精神科医)

参加対象者：
自殺未遂者支援に関わる専門職

参加無料・定員200名先着順
〆切：2023年2月13日(月)



主催：近畿大学病院・奈良県立医科大学附属病院、共催：関西医科大学総合医療センター
担当者：丹羽(近畿大学)、mail: na2shi@med.kindai.ac.jp

「厚生労働省 令和4年度 自殺未遂者等支援拠点医療機関整備事業」
の一環として開催されます